

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 9 日

		新型インフルエンザ等対策事業			
担当部署・課長名	健康	課	予防	係	課長名 志村 明子

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。		施策番号	2 - 1	-
【施策名】 保健・医療の充実		総合計画書 (ページ)	47	

予算名	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 2 予防費	事業 1 予防事業費
-----	---------	-----------	---------	------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市民	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 市民の数(4月1日現在)
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 新型インフルエンザ等が発生した場合に感染拡大を可能な限り防止し、市民の生命を守る。	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 新型インフルエンザ等で死亡した人数
	③ そのために何をしましたか。 ①新型インフルエンザ等対応研修 ②新型インフルエンザ等対応のための防護服の購入	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) ① 研修開催日数 ② 防護服備蓄数(耐用年数切れの物を除く)

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人	86,044	85,857	85,698	
	成果指標	②の数値	人	0	0	0	
	目 標	②の目標値				0	0
		目標値設定の考え方	新型インフルエンザ等が発生した場合、適切な初期行動により死亡者を出さない。				
活動指標	③の数値	日着	① 1 ② 40	① 1 ② 240	① 1 ② 440		

3 経費	事業費(実績)		円	21,110	694,958	710,856	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	21,110	694,958	710,856	
		特定財源	円				
		(うち受益者負担)	円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.2	0.2	
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
事業費+人件費		円	21,530	2,345,558	2,359,656		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 平成27年3月に「東大和市新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定し、新型インフルエンザや未知の感染症への対策について基本的な方針や市における体制や対策等を明らかにした。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 平成30年1月には、事業継続計画(新型インフルエンザ等編)を策定し、新型インフルエンザ等が発生した場合であっても市の業務が最低限実施できるように準備した。

仕 事 の 内 容	新型インフルエンザ等対策事業			
担当部署・課長名	健康	課	予防	係 課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	なし			
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）			
	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点			
なし				
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容			
	新型インフルエンザ等については、計画等の策定と研修や防護服の着脱訓練を実施しているが、新型インフルエンザ等対策本部会議との立ち上げ訓練や住民接種のマニュアル策定が課題である。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。			
	新型インフルエンザ研修を開催し、新型インフルエンザ等対策関連のDVD視聴及び防護服着脱訓練を実施した。			
(3)(2)を踏まえた今後の課題				
着脱訓練は毎年必要との声があるが、参加者数が減っていることから、内容について創意工夫が必要。				
8 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）			
	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策本部会議の立ち上げ訓練について、検討したい。 ・住民接種の計画作成に向け着手したい。 			
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	<ul style="list-style-type: none"> ・住民接種の方法については、東大和市医師会の協力を得て地域医療期間と連携し、実施する必要があるため、医師会との調整が必要となる。 			
(3)改革・改善案による期待成果				
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。				
成果	成果を維持する。		経費	仕事の経費は削減する。